



2023.11.1 No.187号

社会福祉法人下松市社会福祉協議会
〒744-0078 下松市西市二丁目10番16号
下松福祉センター内

TEL 41-2242 FAX 41-2330
<https://www.kudamatsu-syakyo.or.jp>



♪募金で支えられた人は、

募金で支える人になる♪

もくじ (主な内容)

赤い羽根共同募金	2, 3 P
善意の花束	4 P
実習生報告	5 P
愛のバザー	6 P
掲示板	7 P
職員募集	8 P

今年も10月1日から、「赤い羽根共同募金運動」が全国一斉に始まりました。

下松市共同募金委員会では、10月2日、市役所で開始式を行った後、市内の3店舗での共同募金運動の始まりを告げる街頭募金活動を行いました。皆様から寄せられた募金は、下松市や山口県内の福祉のために役立てられます。

下松市がもっと住みよいまちになるように、皆様のあたたかいご支援、ご協力をお願いいたします。



じぶんの町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金が始まりました!!

下松市の赤い羽根共同募金

実施期間 令和5年10月1日～令和6年3月31日

令和4年度募金実績額 9,954,130円



赤い羽根共同募金とは

「赤い羽根」をシンボルとする「たすけあい」運動です。
集まった募金の約70%は、下松市内の福祉のために使われます。
残りの30%は、皆さんの住んでいる市町を超えた広域的な課題を解決するための活動や、災害時の支援活動などに使われています。



高齢者のために

- 1人暮らし高齢者へのふれあい食事サービスの支援として
- シニアクラブ活動への支援として

障がいのある方のために

- 各当事者団体の活動を支援するため
- 障がい児・者の余暇支援のために

子どもたちのために

- 子ども会活動助成として
- 福祉教育への取り組み
- 子ども110番ののぼり旗購入費として

歳末たすけあい活動のために

- 施設見舞金
- ひとり親世帯への見舞金
- サロン年末年始活動支援事業

下松市共同募金委員会

令和5年度目標額

13,000,000円



母子家庭のために

- 当事者団体への事業費として

その他

- 山口県の福祉活動のために
- 災害ボランティア活動のために

地域の福祉活動のために

- 市内15地区社協の育成と活動を支援するため
- ふれあい交流ベンチの購入費として
- 市内の団体が行う住民福祉活動への支援として



期間中、いろいろな形での募金を行いますので、ぜひご協力ください!!

戸別募金

自治会などを通じて、各戸(世帯)に協力を呼びかける募金です。
1世帯あたり、共同募金550円、歳末たすけあい募金50円を目安に募金いただければ幸いです。

学校募金

小・中・高校、保育園、幼稚園などに協力を呼びかける募金です。

個人大口・法人募金

個人の方や企業などの法人を中心に協力を呼びかける大口募金です。

職域募金

企業や団体の従業員・構成員の方に協力を呼びかける募金です。
共同募金オリジナルのバッジやクオカードの購入による募金もを行っています。

ガチャガチャ募金

1回200円で、その金額が寄付となります。
下松福祉センター1階に設置しています。
今年度はデザインを一新した第2弾が出ます。



スマホからも募金できます♪

こちらからも募金できます。→



地域歳末見舞金（ひとり親世帯見舞金）の交付申請のご案内

共同募金運動の一環として、12月1日から歳末たすけあい募金を実施されます。歳末たすけあい募金では、ひとり親世帯に対して、見舞金を交付します。

交付対象者

(申請ができる世帯)

- 10月1日現在及び見舞金交付時、下松市内に住所があり居住する世帯
- 福祉医療費受給者証（ひとり親家庭用）をお持ちの世帯
- 交付予定額 1世帯あたり 5,000 円
- ★ただし、交通遺児見舞金受給者を除く

申請方法

申請書は、下松市社会福祉協議会、市役所高齢福祉課、市役所各出張所、末武公民館、中村総合福祉センターで、10月27日（金）から配布します。申請書に必要事項を記入し、下松市社会福祉協議会へ提出してください。
(申請書は下松市社会福祉協議会のホームページからもダウンロードできます。)



添付書類

申請者である保護者の福祉医療費受給者証（ひとり親家庭用）の写しを添付してください。

申請期間

11月1日（水）から11月27日（月）まで 8時30分～17時15分
※土、日曜日、祝日を除く（郵送の場合は11月27日（月）必着）

交付方法

申請書の確認後、対象者には、民生児童委員を通じて、12月以降に見舞金を交付します。

申請及び問い合わせ先

〒744-0078 下松市西市二丁目10番16号 下松福祉センター内
社会福祉法人 下松市社会福祉協議会 TEL 0833-41-2242

赤い羽根「福祉活動支援事業」助成金のご案内

山口県共同募金会 下松市共同募金委員会では、地域福祉活動やボランティア活動等市内の団体が行う住民福祉活動を財政面で支援します

募 集 期 間 令和5年11月1日～11月30日

対象となる団体

- ・住民福祉向上のための福祉活動を、少なくとも1年以上継続している団体
- ・1年以内に設立された団体で、住民の福祉向上に効果が認められる事業を計画する団体

対象事業

- ・高齢者を支援する活動
- ・障がい児（者）を支援する活動
- ・児童、子育て支援に関する活動
- ・その他住民福祉活動に寄与する団体

※ただし、団体の運営に要する経費や趣味及び娯楽性の高い備品等は対象になりません。

助成限度額

1年度につき1団体 20万円以内

事業時期

令和6年4月～令和7年3月までの活動



審 査

申請書等をもとに、当委員会に設置する下松市共同募金審査委員会にて審査し、助成の可否を決定します。
なお、助成決定後事業の実施にあたっては、各種資料等で明示することが必要です。

資 料 請 求 問い合わせ先

下松市西市二丁目10番16号 下松福祉センター内
山口県共同募金会 下松市共同募金委員会(下松市社会福祉協議会) TEL 0833-41-2242 FAX 0833-41-2330

お気軽にご相談ください。

善意の花束

社会福祉事業のためにと、市民の皆様から、善意銀行に忌明けその他の厚志を含めてたくさんの善意が寄せられました。ここに厚くお礼申し上げます。なお、氏名・金額はご了承いただいた方のみ掲載しています。(順不同)

令和5年7月1日～令和5年9月30日 受付分

香典返し

<東豊井>

網本 哲良 様 100,000 円
(御母堂) 百合子 様

<岩国市>

匿 名 様 20,000 円

一般寄付

<東 陽>

匿 名 様 5,000 円
元日立笠戸エンジニアリング株式会社
退職者有志御一同 様 20,500 円

物品寄付

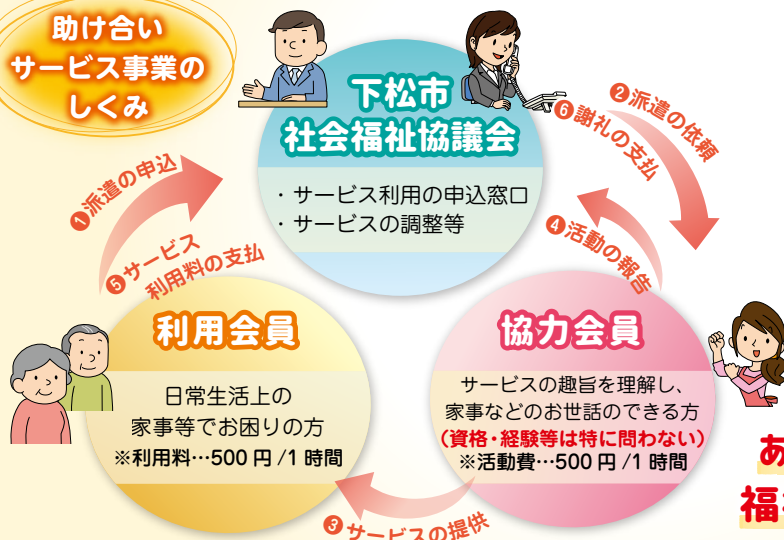
匿 名 様 お米 100kg
株式会社マルハン下松店 様 お菓子
リングプル 14 件
使用済切手 11 件

下松市助け合いサービス事業 協力会員 募集中!!

※年齢・資格等は問いません。

下松市助け合いサービス事業とは…

下松市内の日常生活上の家事等で困っているお年寄りや障がい者の方が、地域で安心して生活できるように、福祉に理解を持った方々（協力会員）が訪問し、できる範囲で身の回りのお世話をします。会員同士の助け合い活動で、在宅福祉の充実向上を図ることを目的としています。



- **入会金**
利用会員、協力会員共に 1,000 円
- **サービスの内容**
掃除・整理整頓、買物等、話し相手、窓拭き、草取りなど…。

あなたも助け合い活動をととして福祉のまちづくりに参加しませんか？

ボランティアをしたい！人の役に立ちたい！などなど 連絡をお待ちしてます

登録場所・問い合わせ先

下松市社会福祉協議会 ☎41-2242

訪問介護員 募集!!



職 種 訪問介護員(パートタイマー)

採用条件 次の条件を満たしている方

- ① 介護職員初任者研修課程修了(旧ホームヘルパー養成研修 2 級) 又は 介護福祉士
- ② 普通自動車免許

業務内容

高齢者、障がい者などのお宅を訪問して、家事や介護のサービスを提供します。

- ・身体介護(食事介助・清拭・入浴介助等)
- ・生活援助(掃除・洗濯・調理・買い物等)

空いた時間を有効活用しませんか？ 私たちと一緒に働きましょう!!

下松市社会福祉協議会まで ☎41-2242 詳細については、お気軽にお問い合わせください。

社会福祉協議会では社会福祉士を目指し
勉学に励む大学生の実習受入れ機関として
協力しています。



今年度は、8月16日から9月15日の間、3人の大学生が実習に臨みました。
延べ23日間、地域の皆さんのご支援とご協力をいただき、実りある時間を過ごすことができました。
今回は、社会福祉実習を終えた学生からの声をお届けします。



米川ボランティアグループでの見学

周南公立大学 福祉情報学部 3年 桐生 さん

下松市社協での実習を通して社協が地域で行っている取り組みや各地区の特色について学習することが出来ました。

高齢化やボランティアの担い手不足などの課題が深刻化していく中で、社会福祉士として取り組むべき事業の方向性を理解できたと思います。

一方で、実際にサロンやイベントに参加して住民の方と関わることで、それぞれの地区や住民の方の力強さを体感することができ、改めて地域住民と社協と一緒に地域課題の解決に取り組んでいく必要性を感じることができました。



実習担当者へのプレゼンテーション

山口県立大学 社会福祉学部 3年 井上 さん

実習を通して社会福祉協議会の事業内容や役割だけではなく、地域の現状やさまざまな活動に対する課題等についても学ぶことができました。

多様な活動の場へ参加させていただき、さまざまな視点を通じた地域福祉のありかたを考えるとともに、人としても成長できたと感じています。貴重な経験をさせていただき本当にありがとうございました。

今回得た気付きや経験を今後の学びにも生かし、社会福祉士として福祉に携わっていけるようこれからも頑張りたいと思います。



スマイルクラブの運営支援

山口県立大学 社会福祉学部 3年 福田 さん

この実習でたくさんの地域の集まりやイベントに参加させて頂き、学校では体験出来ない貴重な経験をする事が出来ました。

実際に地域の方と関わらせて頂いたり、職員と地域の方との関わりを見させて頂き、人と人との繋がりが私達の生活を支えていると改めて感じる事が出来ました。

今回23日という長い期間で実習を受けて頂き、改めて福祉の凄さと魅力に気付く事が出来ました。

明日から社会福祉協議会に来ることはないと思うと寂しいですが、この学びを今後の大学生活に活かしていきたいです。本当にありがとうございました。

第43回 愛のバザー

4年ぶりにコンパクト開催!

9月10日、ほしらんどくだまつで第43回「愛のバザー」を開催しました。

「愛のバザー」は市民の皆さんに福祉活動への参加協力を呼びかけ、善意とボランティアの輪を拡げ、福祉に対する関心と理解を深めていただくとともに、各種福祉団体の活動を財政面から支援するために9月の第2日曜日に実施しているものです。

コロナ禍で中止していましたが、この度は、受付物品を新品・未使用に限定し、また、時間も10時から12時までとして、従来よりもコンパクトに行いました。

バザーの開催にあたっては、各種関係団体、ボランティアグループ、関係者の皆さんに、物品の仕分け整理、価格表示、箱詰めなど連日ご協力をいただきました。

バザー前日には、民生委員、地区社協、ボランティアの皆さんの協力により、物品の運搬から、会場の設営、陳列をしていただきました。

当日は、天候にも恵まれて、下松市内外から多くの皆さんにお越しいただき開会前から長い行列ができました。また、各売り場では、約150人のボランティアが活躍し、感染対策のため、人数制限をおこないましたが、会場内は多くの皆さんで賑わい、大繁盛のうちに終了いたしました。

ここに物品をご寄付くださいました皆さま、また、当日お買い上げいただきました皆さま、連日にわたりボランティアとして活躍いただきました皆さまに深く感謝いたします。

この収益は、下松市共同募金委員会を通し、市内の福祉施設・団体の活動助成や下松市社会福祉協議会が行う地域福祉活動の活動資金として有効に活用させていただきます。



開店を待つ長蛇の列



小型家電・玩具・食料品コーナー



衣料品・日用雑貨コーナー

「愛のバザー」収支報告

☆収入

売上	817,541 円
寄付金等	21,701 円

★支出

必要経費	207,606 円
------	-----------

収 益	631,636 円
-----	-----------

掲 示 板

障がいのあつなしに関わらず、 みんなで映画を楽しみたい!

7月30日、下松市共同募金委員会の助成や日立製作所労働組合の寄付を受け、スターピアくだまつ大ホールで「異動辞令は音楽隊!」が字幕・音声ガイド付で上映され、約600名の皆さんが楽しめました。

バリアフリー映画をみんなで楽しむ会主催で始められた上映会はコロナ禍の為、中止を余儀なくされていましたが、3年ぶりに開催することができました。アンケートでは「初めてバリアフリー映画を見た」との回答が毎回半数以上あり、バリアフリー映画との出会いが広がっています



下松市交通遺児等 援護見舞金の支給について

下松市社会福祉協議会では、市民の皆さまから善意銀行に寄せられた寄付を財源とし、対象者の方に見舞金をお渡ししています。

対象者

下松市内に住所があり、交通、海難、航空事故や天災に起因する災害などにより父母その他の保護者を失った小・中・高等学校又は総合支援学校在学中の遺児を養育している保護者

見舞金

遺児1人につき30,000円

受付期間

11月1日(水)～11月24日(金)

内容・申請手続きの問い合わせ先

下松市社会福祉協議会
TEL 0833-41-2242

令和5年度 下松市社会福祉振興大会

日 時 11月20日(月)
13時30分～14時10分

場 所 ほしらんどくだまつ
サルビアホール

内 容 式 典 13:30～
開会行事・功労者表彰

その他 入場料無料
入場制限有り
(来賓・本会役員・受賞者の関係者のみ)

手話通訳・要約筆記あり

問い合わせ 下松市社会福祉協議会
TEL 0833-41-2242 FAX 0833-41-2330

ふくしを知る第一歩に



夏休み期間中の4日間、中学生と高校生を対象に、「サマースクール '23」を開講しました。

初日の開講式では、ゲームや手話体験を通して、楽しくコミュニケーションの方法を学びました。

翌日からの施設体験では、希望した施設(市内3つの保育園・第2しょうせい苑・松寿苑)で体験学習を行い、園児や利用者とのふれあう中で、福祉についての理解と関心を深めました。





「羽毛 = 再生可能資源」浸透を目指して!!

8月8日、下松タウンセンター「キラル」海の広場で、下松タウンセンター「キラル」30周年記念事業「羽毛回収から学ぶ赤い羽根とSDGs」を開催しました。

地元の企業や高校にご協力いただき、使わなくなった羽毛製品をリサイクルし、収益金を赤い羽根共同募金の寄付として、地域福祉に役立てる「UMOU プロジェクト in 山口」の取り組みや羽毛を取り巻く現状、羽毛 = 再生可能資源ということを市民に広く知っていただく機会となりました。



いらなくなった

**羽毛ふとん・
ダウンジャケット等が
眠っていませんか**

羽毛製品の回収は下松商業開発株式会社（下松市中央町21番3号 星プラザ3階）、下松福祉センター（下松市西市二丁目10番16号）にて受けつけています。（引き取り回収は行っていません。）

※「羽根製品」（ダウン率50%未満）は、回収の対象になりません。
品質表示をご確認ください。



お問い合わせ ☎744-0078 下松市西市二丁目10番16号 下松市共同募金委員会（下松市社会福祉協議会内）

TEL 0833-41-2242 FAX 0833-41-2330

下松市社会福祉協議会 職員募集

職種・採用予定人員

一般事務 若干名

受験資格

次のいずれにも該当する者

- 昭和54年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法に規定する大学（短期大学を除く）を卒業または令和6年3月に卒業見込みの者
- 社会福祉士、精神保健福祉士、社会福祉主事のいずれかの資格を有する者又は取得見込みの者
- 普通自動車運転免許（AT限定可）所持者

採用予定日

令和6年 4月 1日

第1次試験

令和5年12月 3日（日）

受付期間

令和5年10月10日（火）～11月21日（火）

試験案内・申込書の配布場所

下松福祉センター（下松市西市二丁目10番16号）
1階受付及び下松市社会福祉協議会ホームページからダウンロードしてください。

※試験内容などの詳細については、必ず試験案内で確認してください。



申し込み先及び問い合わせ先

☎744-0078 下松市西市二丁目10番16号 下松市社会福祉協議会 総務係 TEL 0833-41-2242